

2019年11月26日
電源開発株式会社

Chrysalix RoboValley Fund への出資について

電源開発株式会社（以下、Jパワー、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：渡部肇史）は、Chrysalix Venture Capital（以下、Chrysalix、所在地：カナダバンクーバー/オランダ デルフト）が組成した Chrysalix RoboValley Fund に出資しました。

Jパワーは今回の出資により、エネルギーや環境分野、産業向けのインテリジェントシステムなどの技術へのグローバルアクセスを通じて、Jパワーが掲げる石炭利用のゼロエミッション化への挑戦として、CO₂を分離・回収して有効利用するCCU（Carbon dioxide Capture & Utilization）の技術開発を加速させ、CO₂排出の大幅削減を目指します。また、同時に、これまでも蒸気条件の向上など新技術の開発・採用により発電効率の向上を図り、競争力の向上と環境負荷の低減に努めて参りましたが、発電設備のIOT・デジタル化、AI導入などにより更なる運転保守高度化を目指して参ります。

Jパワーは今後も、国内外のスタートアップ企業とのネットワーク拡大を図るほか、これまでに接していない事業領域、技術、アイデアにアクセスすることで、新しい事業創出と企業価値向上に積極的に取組んで参ります。

以上

Chrysalix について

Chrysalix は 2001 年に設立され、カナダバンクーバーとオランダ デルフトに拠点を置く、グローバルテクノロジーベンチャーキャピタルです。世界トップレベルの大学・研究機関などとも緊密に連携し、技術イノベーションを切り口に、エネルギー、鉱業、モビリティ、建設、化学および材料、産業向けのインテリジェントシステム、環境ソリューションの技術などを開発している世界中の企業に投資しています。